

2011年4月21日

株式会社リクルート、環境省より情報サービス業界で初めて 「エコ・ファースト企業」として認定

株式会社リクルート(本社:東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO: 柏木 齊)は環境省が創設した「エコ・ファースト制度」において、4月21日(木)に「エコ・ファースト企業」として認定されました。様々な新しい価値や出会いを社会に提供する企業として、自らの環境負荷削減に積極的に取り組むことはもとより、事業や商品・サービスを通じて地球環境保全の輪(エコ・スマイル)を広げる取り組みを進めてまいります。

■リクルートの「エコ・ファーストの約束」

当社が環境大臣に約束をした内容は以下の通りです。

1. 事業や商品・サービスを通じた環境保全活動を行います
2. 地球温暖化防止に積極的に取り組みます
3. リサイクル活動の推進に積極的に取り組みます
4. 従業員一人ひとりの環境意識醸成と行動支援を行います



※詳細は次頁をご覧ください。

※上記の取り組みの進捗状況について、「CSR NOTE」などで定期的に公表するとともに、環境省への報告を行ってまいります。

◆リクルートのCSR「CSR NOTE」について

<http://www.recruit.jp/csr/index.html>

■「エコ・ファースト制度」について

「エコ・ファースト制度」とは、企業の環境保全に関する業界のトップランナーとしての取り組みを促進していくため、企業が環境大臣に対し、地球温暖化対策、廃棄物・リサイクル対策など、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度です。

▼「エコ・ファースト制度」について

<http://www.env.go.jp/guide/info/eco-first/index.html>

リクルートはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにいる、出会い。」を届けていきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit.jp/form/inquiry_press.php



エコ・ファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

環境大臣 松本 龍 殿

平成 23 年 4 月 21 日

株式会社リクルート
代表取締役社長

柏木 青

私たちは、さまざまな新しい価値や出会いを社会に提供する企業として、自らの環境負荷削減に積極的に取り組むことはもとより、事業や商品・サービスを通じて地球環境保全の輪（エコ・スマイル）を広げる取り組みを進めてまいります。

※本約束は末尾に示すグループ会社とともに進めてまいります。

1. 事業や商品・サービスを通じた環境保全活動を行います

当社の以下すべての事業領域（人材・住宅・進学・結婚・旅行・自動車・飲食・美容 ※2011年3月時点）において、【A】特集記事などでの環境情報発信、【B】環境配慮型商品・サービスの開発、【C】クライアント・カスタマー参加型の環境保全活動、の各項目を検討し、2012年度末までに各事業において2項目以上の取り組みを実施します。

下記一例として、

- 【A】結婚事業（ゼクシィ）では、環境に配慮したウエディングプランや特集記事など、「地球に優しい」視点での結婚식을積極的に提案することで、結婚式を検討するカスタマーへの環境意識啓発や行動を促進するとともに、結婚業界と一緒に環境保全活動をさらに推進します。
- 【B】人材事業（リクナビ）では、WEB上で参加できるオンライン会社説明会（R-Webinar）の提供により、学生の就職活動中の時間的拘束や移動の負担を軽減すると同時に、運営や会場空調、交通移動等のプロセスで排出されるCO₂の削減や、当日資料などの資源の節約に貢献します。
- 【C】住宅事業（suumo）では、「suumo エコに暮らそう」サイトなどにおいて、カスタマーに、様々な形のエコな暮らし方を提案するとともに、その暮らし方に合った環境共生住宅とのマッチングを実現します。また、ネットおよび情報誌におけるカスタマーからの反響数（資料請求、不動産会社への来店、モデルルームへの来場）に応じた森林保全団体への活動支援や、緑のカーテン作りなど、カスタマー・クライアントも一緒に参加できる仕組みを作ります。これらにより、住宅購入を検討するカスタマーへの環境意識啓発や行動を促進するとともに、住宅業界と一緒に環境保全活動をさらに推進します。

2. 地球温暖化防止に積極的に取り組みます

- オフィスから排出されるCO₂はもとより、事業活動におけるライフサイクル全体で排出されるCO₂について、取引先と協働して積極的に削減に取り組み、2020年度には2008年度比で総量25%削減します。
- 2012年度には全ての市販誌でのカーボンフットプリントの記載を実現し、フリーマガジンについても実施を進めます。
- 「リクルートCSR調達ガイドライン」を2011年度に策定し、事業活動を含め情報誌（フリーマガジン・市販誌）及びネットサービスにおけるライフサイクル全体の環境負荷削減を、取引先と協働して推進します。

3. リサイクル活動の推進に積極的に取り組みます

- リクルートが発行しているすべての情報誌（フリーマガジン・市販誌）に、再生利用可能資源であることを伝える「リサイクル促進マーク」を掲示し、リサイクル活動への意識啓発と行動支援を継続します。
- マガジンラック・書店に残った情報誌（フリーマガジン・市販誌）のリサイクル率95%以上を実現します。
- 情報誌（フリーマガジン）の持ち帰られる部数を予測し、搬入部数や配送方法を設計して配本することで、無駄のない適正な部数を流通させる活動を継続します。

4. 従業員一人ひとりの環境意識醸成と行動支援を行います

- 環境社会検定試験（eco検定）を始めとする環境関連の資格の取得を推進し、2012年度には全従業員における資格取得率3%を実現します。

リクルートは、上記の取り組みの進捗状況について、CSRNOTE（リクルートホームページ上で公開のCSR報告書）などで定期的に公表するとともに、環境省への報告を行ってまいります。

※「エコ・ファーストの約束」は、下記の会社を含みます：

株式会社リクルートHRマーケティング、株式会社リクルート沖縄じゃらん、株式会社リクルートゼクシィなび、
株式会社リクルート北関東マーケティング、株式会社リクルート北海道カーセンサー、株式会社リクルート東海カーセンサー、
株式会社リクルート西日本カーセンサー、株式会社リクルートメディアコミュニケーションズ、株式会社リクルートオフィスサポート

まだ、ここにはない、出会い。

RECRUIT